

2001年しし座 流星雨#1

2001/11/19

03:20:41 (露出10分)

カメラ : COSINA C1s

レンズ : PENTAX M 50mm
F1.4→F2

フィルム : フジ SUPERIA 800

効ハシP-2Z 恒星時ガイド

群馬県甘楽郡南牧村にて
田沼+小林+片山で撮影

左が北でノートリング

2001年のしし座流星雨のネガをFUJICOLOR CDでデジタル化してStellaImage8 & Photoshop5で処理、PowerPoint2016で編集

1866年のダストトレイルによる極大がアッシャー氏により03:19と予想されていて、実際の極大も予想通りでHR3000~4000に達した。

左は丁度その時間に標準レンズで「ししの大鎌」を入れて10分露出で撮影した画像で、輻射点の左にしか流星が写っていない様に見えるが、よく見るとネガの傷の様な流星が多数写っており全部で20個ほどカウントできる。